

文化・経済フォーラム滋賀
 文化deけいざい 経済deぶんか ニュース&にゅーす(2016年12月25日(日))
 発行 滋賀県文化振興事業団内事務局(大津市京町四丁目 3-28)
 TEL 077(522)8369 FAX 077(522)9647
 eメール bunka-keizai@shiga-bunshin.or.jp

**文化deけいざい 経済deぶんか
 ニュース&にゅーす 第24号**

平成28年も残すところあとわずかになりました。
 発足して6年目の当フォーラムは、今年も会員の
 皆様はじめ多くの方々のお力添えにより、様々な事業を展開してまいりました。本号では、今年の
 当フォーラムの主な取り組みを振り返ります。

—平成28年 主な取り組み報告—

1月

■提言チーム研究会

1月15日(金) 旧大津公会堂 多目的室

この研究会では、これからの滋賀の文化と経済の新展開について語り合い、その結果を総会において提言しています。2月の総会に向けて、昨年12月に実施した「新生美術館」に引き続き、「観光」「まちづくり」について話題を提供していただき、提言をまとめていきました。

- 話題提供「滋賀の観光と文化」
 (公社)びわ湖ビジターズビューロー 専務理事 廣脇正機氏
- 話題提供「まちづくりと文化の連携」
 (株)まちづくり大津 取締役 秋村洋氏
- ディスカッション
 *参加者 12人

2月

■第6回総会

2月11日(木・祝) 大津プリンスホテル コンベンションホール「淡海」

基調講演には、ゴリラの生態を研究する京大総長の山極壽一氏をお招きし、現代社会におけるアートの必要性やフェイス・トゥ・フェイスが果たすコミュニケーションの役割などについて、お話していただきました。



- 基調講演:
 「アートとコミュニケーション —その由来と未来—」
 講師:京都大学総長 山極壽一氏



- 「2015 文化で滋賀を元気に! 賞」表彰式・活動紹介
 - ・大賞(青春メッセージ文化賞):石坂線 21 駅の顔づくりグループ
 電車と青春 21 文字プロジェクト(大津市)
 - ・我が町描き続けて文化賞:八美会(はちびかい)(近江八幡市)
 - ・町衆歌舞伎文化賞:長濱ゆう歌舞伎座(長浜市)
 - ・親子劇場文化賞:大津おやこ劇場(大津市)
 - ・伊吹まちおこし文化賞:伊吹山文化資料館友の会(米原市)
 - ・映画で地域活性化文化賞:彦根を映画で盛り上げる会(彦根市)

- 総会
- 提言発表
 新生美術館計画の実現と滋賀の魅力の発見・発信へ
- 交流会
 *参加者 基調講演 253人、総会 98人、交流会 93人



9月

■第8回文化ビジネス塾

9月11日(日) 彦根市・城下町彦根の町家「本町宿」



地域資産の利活用と町家活用のビジネスモデルの実践などによって、インバウンドを含めた観光客への地域の魅力発信と地域の人々の相互交流を育む場所として今年3月に開業された「本町宿」を訪ねました。また今年、重要伝統的建造物群保存地区に選定された河原町芹町地区を散策しました。

○講演:「地域資産から生まれる交流」

講師:滋賀大学社会連携研究センター 教授 石井良一氏

○事例発表・質疑応答

①「本町宿」について

NPO法人ひこね文化デザインフォーラム 副理事長 戸所岩雄氏

※「本町宿」を見学

②「彦根市河原町芹町地区」(重要伝統的建造物群保存地区)について

彦根市教育委員会文化財部文化財課 主査 深谷覚 氏

※彦根市河原町芹町地区を散策

*参加者 21人

10月

■文化経済アートステージ * (公財)滋賀県文化振興事業団との共催

10月1日(土) 守山市・旭化成(株)守山製造所

‘ひととまちとアートが会う’をコンセプトに開催する本事業は、今年で3回目になりました。今回は、旭化成(株)守山製造所の体育館をお借りして、ジャズの西村有香里カルテット、製造所の社員もメンバーの法楽寺くすのきアンサンブルによるコンサートを開催しました。会場には絶滅危惧種ハリヨが泳ぐ水槽も置かれ、製造所の水質保全や環境への取り組みなどを紹介していただきました。

○企業紹介

旭化成(株)守山製造所の紹介

○コンサート

出演:西村有香里カルテット

法楽寺くすのきアンサンブル

*来場者 94人



■国民文化祭の滋賀での開催に向けた勉強会

10月8日(土) コラボしが21 中会議室2

今年からの勉強会に、平成19年、平成24年と2回の国民文化祭を成功させた徳島県の文化振興課大崎専門員をお招きしました。近年の国民文化祭は、各開催都道府県が地域それぞれの特性、状況、財政等を鑑み、従来の開催形式にとられない方式で開催されるようになってきたことなど、滋賀での国民文化祭のあり方について、参考となるお話をさせていただきました。



○講演:「国民文化祭が徳島にもたらしたもの」

講師:徳島県とくしま文化振興課 専門員 大崎理英氏

※記録映像等「第22回とくしま2007」「第27回とくしま2012」

○ディスカッション

*参加者 17人

■「第31回国民文化祭・あいち2016」の視察

10月29日(土) 愛知芸術劇場 大ホール

国民の文化活動への参加機運を高め、新しい芸術文化の創造を促すことを目的として、昭和61年から毎年各都道府県で開催される国民文化祭の滋賀県での早期開催を願い、毎年、国民文化祭を視察しています。

今年は、「愛故知新～伝統を「愛(いつく)」しみ、新しきを「知」り、文化は動く～」をテーマに、愛知県で10月29日～12月3日の36日間にわたり開催され、その開会式・オープニングフェスティバルを視察しました。



○開会式・オープニングフェスティバル

*参加者 10人

11月

■文化経済サロン① * 滋賀県公立文化施設協議会との共催

11月20日(日) 近江八幡市文化会館 会議室、大ホール



地域との連携を通して、文化力と活力に満ちた豊かな地域社会を「みんなで作る」ことから目指す本公演を鑑賞しました。

今年から3年かけて県内全域で、びわ湖ホール声楽アンサンブルを「かけはし」として、オペラ「森は生きている」を上演されます。

○講演:「文化芸術と地域の活性化」

講師:(公財)びわ湖ホール 事業部長 津田誠司氏

○オペラ鑑賞 林 光 作曲 オペラ「森は生きている」

出演:びわ湖ホール声楽アンサンブル

近江兄弟社中学校・高等学校合唱部

ピアノ:寺嶋陸也、演出:中村敬一

*参加者 16人

■第9回文化ビジネス塾

11月27日(日) 愛荘町・藤居本家

今年3月に「近江の地酒でもてなし、その普及を促進する条例」が施行され、地酒の機運を盛り上げる様々な取り組みが進みだしました。今回の文化ビジネス塾では、「藤居本家」を訪ね、33歳元が所属する滋賀県酒造組合の取り組みや滋賀の地酒の魅力、そして滋賀の価値や素晴らしさなどについて、お話していただきました。



○講演①:「なぜ、いま近江の地酒なのか」

講師:元きき酒師 家鴨あひる氏

○講演②「滋賀県酒造組合と藤居本家の取り組み」

講師:滋賀県酒造組合会長、藤居本家七代目蔵元 藤居鐵也氏

○意見交換

○「藤居本家」酒蔵見学

○交流会

*参加者 12人

■文化経済サロン②

* (公財)滋賀県文化振興事業団、(公財)滋賀県産業支援プラザとの共催
11月30日(水) 文化産業交流会館 会議室

地域スーパーとの販売提携や雇用創出だけでなく、地域の見守り役となる新しいビジネスモデルに全国から注目が集まる「移動スーパーとくし丸」の村上社長をお迎えし、移動販売の仕組みや‘買い物難民’の現状などについてお話を伺いました。ソーシャルビジネスに関心のある方や社会福祉関係の方も参加され、交流会で意見交換しました。



○テーマ:「ソーシャルビジネスで地域を活性化～移動スーパーとくし丸の奮闘～」

講師:(株)Tサポート 代表取締役 村上稔氏

○交流会

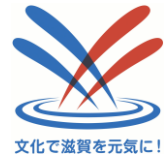
*参加者 40人

12月

■「2016 文化で滋賀を元気に！賞」決定

12月8日(木) びわ湖ホール 会議室

文化の力で、活力あふれる地域社会の実現に貢献されている団体または個人に、感謝と今後の活動を期待して表彰する「2016 文化で滋賀を元気に！賞」の選考委員会を開催しました。



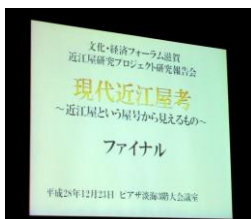
○選考委員会

応募数 30 団体(者)の中から大賞1、各賞5を決定しました。

☆1月中旬に受賞者を当フォーラムホームページに掲載、報道機関へ資料提供
2月12日の総会時に表彰します。

■ 近江屋研究プロジェクト研究報告会

12月23日(金・祝) ピアザ淡海 大会議室



平成23年から「近江屋」という屋号から近江の文化力や魅力について考えてきた「近江屋研究プロジェクト」の最終回。これまで6年間の研究成果の報告と、地産地消にこだわり居酒屋「近江屋」などを展開する田中社長をゲストに迎え、屋号への思いなどを伺いました。

「現代近江屋考～近江屋という屋号から見えるもの⑤～」

○近江屋研究プロジェクト最終報告

成安造形大学附属近江学研究所 副所長 加藤賢治氏

○対談 居酒屋「近江屋」に見る地域経営学

ゲスト:(有)楽坐 代表 田中晴久氏

コーディネーター:加藤賢治氏

*参加者 53人



■ 提言チーム研究会（予定）

12月26日（月） 旧大津公会堂 会議室 1

今回の提言チーム研究会は「世界農業遺産」について、来年1月には「世界遺産」や「無形文化遺産」等について話題提供いただきます。

その結果を2月の総会で提言します。どうぞご期待ください。

○ 話題提供「世界農業遺産について」

滋賀県農政水産部農政課世界農業遺産推進係 参事兼係長 青田朋恵氏

○ ディスカッション

来年2月12日（日）14時から、びわ湖大津プリンスホテルで開催させていただく、第7回総会では、「文化はムダでない」をテーマに、サントリーの元副社長で日本芸術文化振興会の前理事長の津田和明様に、文化を大切にする心の重要性や文化と経済が両輪となる社会のあり方などについてお話を賜ります。ぜひご参加ください。

1年間ありがとうございました。
どうか皆様、よいお年をお迎えください。

